

2014年度第1回 定款等検討委員会 議事録

開催日時：2014年4月26日 8:10~8:40

場 所：京都国際会館

出席者：徳橋 泰明（担当理事）、富士 武史、三原 久範、村田 泰章、坂根 正孝、
市村 正一、星地亜都司（委員長）

欠席者：高橋 和久、島田 洋一

報告事項

1. 理事会で承認された規程の報告と確認

評議員選出規程、旅費に関する内規、学術集会規程、名誉会員選出規程、クリニカルフェロー制度規程についてはとりあえず修了。

審議事項

1. 脊椎脊髄外科指導医規則の策定・修正依頼

脊椎脊髄外科指導医規則の新規申請者に対する現行の評価方法は、“第8条 5. 評議員3名の評価を受けること”と記載されているが、より詳細な規程が必要と指導医委員会より理事会へ上申された。

指導医委員会により複数案が委員会より提出され理事会（平成26年2月28日）で審議されたが決定に至らず、今後、当委員会での審議事項とするよう要請があり、専門医制度が確定する時期までの期間に使用する、暫定的な評価法策定を検討することとなった。

これを受けて、今回の委員会において、以下のような現状での問題点指摘があったため、今後さらにメールによる継続審議を行うこととなった。

- ・面識のない申請者からの評価依頼が少なくない。
- ・申請者から直接依頼連絡があった場合、低評価をしづらい。
- ・指導医を含めないと、申請者のことを知る評価者を評議員だけでは確保しにくい。
- ・それぞれの所属施設の受験者の声も参考にする。
- ・指導医委員会案だけにかかわらず、よいアイデアが出れば、追加審議する。